

研究者のための **SPRINGER NATURE** による 論文執筆ワークショップ (3日間)

Nature Masterclasses論文執筆ワークショップは、高インパクトジャーナルへの論文掲載を目指す研究者を対象に、Nature Portfolio (Springer Natureの一部門) の編集者が論文執筆と出版のノウハウを指導する専門性の高いワークショップです。質疑応答はもちろんのこと、投票やチャット等の機能を用いたインタラクティブな内容となっています。さらに、2日目には編集者が参加者の論文アブストラクトについて助言を行う個別セッション(10分間)が用意されています。ぜひお申込みください。

オンライン開催
参加無料

今回は「医(歯)学・薬学分野」にフォーカスした内容で開催します。

開催日程

- ① 3月28日(火) 14:00-16:30 講義①「Focus on Writing and Publishing」
- ② 3月29日(水) 9:00-11:30 Abstract Review Session グループ①
14:00-16:30 Abstract Review Session グループ②
※グループ①②どちらかの時間帯のうち、1人10分間
- ③ 3月30日(木) 9:00-11:30 講義②「Focus on Publishing」

申込条件

- 以下の条件を全て満たす本学教員(教授、准教授、講師、助教)
- 論文アブストラクト(未発表のものを推奨)を準備できること
 - ワークショップの全日程(3日間)に参加できること
 - ワークショップ終了後にメール配信されるNatureのアンケート及び大学事務局のアンケートの2つに協力すること

定員

- 30名(申込者の数が定員を上回った場合、以下の順に優先し選考を行います。)
- 過去5年間に自身を研究代表者とする科研費基盤研究(B)または同規模以上の競争的資金(配分額500万円以上)の採択経験がある者
 - 過去5年間に自身を研究代表者とする配分額500万円未満の競争的資金の採択経験がある者
 - ①②以外の応募者
- なお、①~③の中での優先順は、年齢が若い者とします。
※申込締切後、選考の結果について申込者全員に通知します。選考の結果、ご希望に添えないこともありますのでご了承ください。3月8日(水)正午までに連絡がない場合、末尾の連絡先までお問合せください。

申込期間

2023年1月23日(月) ~ 2月24日(金) 17:00

申込方法

以下のフォームに記入・送信してください。
👉 <https://forms.office.com/r/ZirG2tskPk>

講師情報

① Jennifer Sargent, Deputy Editor, *Nature Medicine*

米国国立衛生研究所でポストドクとしてアレルギーと自己免疫におけるスフィンゴ糖脂質シグナル伝達を研究後、The Lancetを経て現職。現在は心代謝、生殖医療、公衆衛生の分野の論文を担当。

② Gavin Mason, Senior Editor, *Nature Communications*

ケンブリッジ大学等でポストドクとして勤務し、現職。微生物に対する免疫反応、ワクチン、粘膜免疫に特に関心を持ち、現在は一般免疫学とトランスレーショナル免疫学に関する論文を担当。

問合せ

研究・産学官連携推進部研究企画課研究企画係

Email: kekkesien@jimu.kyushu-u.ac.jp